

Ⅱ. パブリックアクセス整備事例集

1. パブリックアクセス整備事例集作成の目的

本整備事例集は、今後の自治体等のパブリックアクセス整備促進の参考に供するため、近年整備を行った特徴的なパブリックアクセスについて、自治体へのアンケート（平成21年1月8日～1月23日に実施）を踏まえ、施設の概要のほか、事業コンセプト、事業主体、事業期間、整備手法、運営管理手法などをとりまとめている。

2. 調査対象自治体

調査対象自治体は土地利用及び親水性の調査範囲と同一の以下の自治体を対象とする。

表1 調査対象とした自治体

府県	市町
兵庫県	兵庫県、赤穂市、相生市、たつの市、姫路市、高砂市、加古川市、播磨町、明石市、神戸市、芦屋市、西宮市、尼崎市、淡路市、洲本市、南あわじ市
大阪府	大阪府、大阪市、堺市、高石市、泉大津市、忠岡町、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、田尻町、泉南市、阪南市、岬町
和歌山県	和歌山市、海南市、有田市、湯浅町、広川町、由良町、日高町、美浜町、御坊市

3. 調査対象事業の要件及び施設類型

- 要件1：海辺へのアクセスや親水性の向上に寄与しているもの
 要件2：施設の完成が概ね平成10年度以降の比較的新しいもの
 ※ 整備中、未完成のものは除く
 要件3：地元自治体が整備主体に含まれているもの
 ※ 国や他の自治体（府県を含む）、民間企業、NPO等との共同事業を含む
 要件4：概ね表Ⅱ-3-1の施設類型の①～⑥にあてはまるもの

表2 施設類型

	施設類型	例
①公園・緑地・海浜	海辺での公園、緑地、海浜等の整備事例	海辺での公園や緑地の造成、親水性向上のための緩傾斜護岸整備、浸食海岸の再生等
②アクセス改善	一般道や公共交通機関の整備による海辺へのアクセス改善	海辺への新たなアクセス道路の整備、海辺の遊歩道や自転車道等のトレイル整備、既存道路の海辺へのアクセス表示（カラー舗装、サイン）、バス路線の新設によるアクセス向上等
③商業・テーマパーク	海辺での商業施設やテーマパーク等の賑わい拠点の整備	商業モールの整備、飲食施設の整備、水族館や学習体験施設の整備等
④ふれあい施設	観光漁業等の海とのふれあい施設整備	マリンレジャー等施設、漁業体験施設、水産直売所、レストラン等
⑤既存開放	工場用地等、既存施設のセットバックによる公共緑地の開放	それまで隔絶されていた海辺へのアクセスが新たに整備された事例
⑥その他	上記①～⑤以外の施設	

4. パブリックアクセス整備事例集

表3 パブリックアクセス整備事例一覧

	所在地			施設 番号	名称	施設内容	施設 類型
	府県	地域	市町				
カルテ掲載事例	兵庫県	播磨地域	赤穂市	1	坂越ふるさと海岸	親水性護岸	①
			高砂市	2	あらい浜風公園	既存開放による公園緑地	①⑤
			加古川市	3	加古川海洋文化センター	体験学習施設、親水施設	③④
			明石市	4	松江海岸休憩施設	公園緑地、休憩施設	①
		神戸市地域	神戸市中央区	5	ポーアイしおさい公園	公園緑地	①
			神戸市中央区	6	神戸らしい方位表示板	方位表示板	②
		阪神地域	芦屋市	7	芦屋市総合公園・潮芦屋緑地・潮芦屋ビーチ	公園緑地	①
			西宮市	8	西宮市立甲子園浜自然環境センター	体験学習施設	③
		淡路地域	淡路市	9	多賀海岸	人工海岸	①⑥
			洲本市	10	由良交流センター	農山漁村型体験学習施設	④
	大阪府	大阪市地域	大阪市此花区	11	北港運河公園 此花西部臨港緑地	公園緑地	①
			大阪市西淀川区	12	矢倉緑地	大気汚染対策緑地	①
		泉南地域	岸和田市	13	岸和田市営旧港地区立体駐車場	旧港地区へのアクセス改善を目的とした駐車場	②⑥
			岸和田市	14	岸和田市立浪切ホール	文化施設	⑥
			泉佐野市	15	大阪府営りんくう公園 内海	親水海浜	①
			岬町	16	岬町海釣り公園「とっとパーク小島」	道の駅、釣り桟橋	④⑥
和歌山県	和歌山地域	和歌山市 和歌山市 美浜町	17	加太緑地 雑賀崎緑地 浜ノ瀬緑地	公園緑地	①	
		有田・御坊地域	由良町	18	白崎海洋公園	野外スポーツ、レクリエーション拠点	①④
その他の事例	兵庫県	播磨地域	赤穂市	19	一般県道 周世尾崎線	道路	②
			神戸市地域	神戸市垂水区	20	舞子東海浜緑地 (アジュール舞子)	公園緑地
		神戸市中央区		21	東部臨海部緑地 (HAT緑地)	公園緑地、遊歩道	①
		神戸市中央区		22	空港島西緑地(人工海浜)	公園緑地	①
		淡路地域	洲本市	23	住吉公園	公園緑地	①
			洲本市	24	炬口漁港環境整備施設	公園緑地	①
	大阪府	大阪市地域	大阪市此花区	25	舞洲緑道	公園緑地、人口磯、遊歩道	①
			大阪市西区	26	大阪ドーム南公園	公園緑地	①
	泉南地域	貝塚市	27	大阪府営二色の浜公園 船体昇降用スロープ	船舶用海岸施設	①	
和歌山県	和歌山地域	和歌山市	28	片男波海水浴場	海水浴場	①	

※施設類型：①公園・緑地・海浜 ②アクセス改善 ③商業・テーマパーク ④ふれあい施設
⑤既存開放 ⑥その他

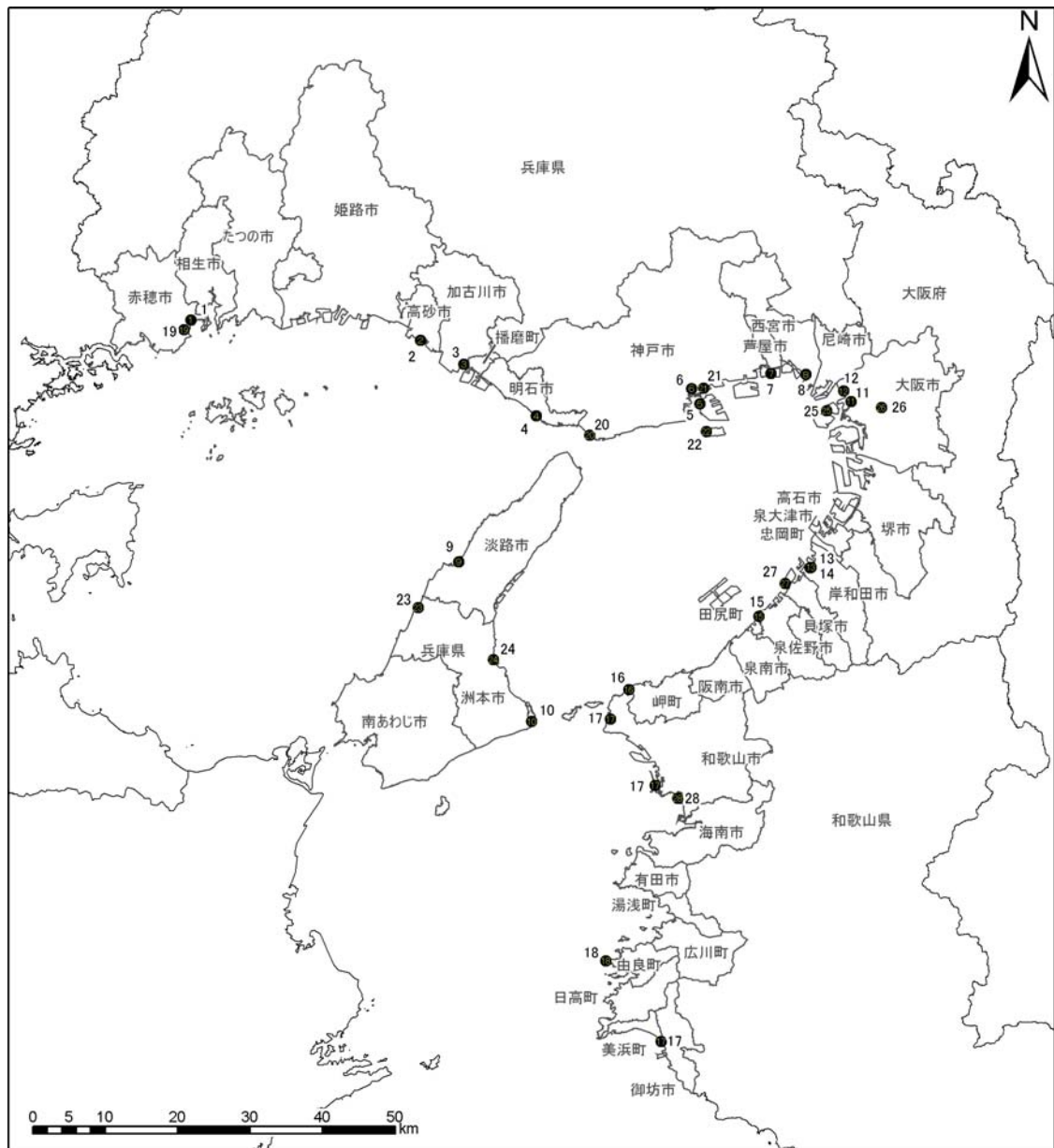


図1 パブリックアクセス整備事例位置図

※ 事例カルテ、その他の事例一覧表に掲載した写真、地図等は各自治体からの提供もしくは当該施設のホームページからの転載による。


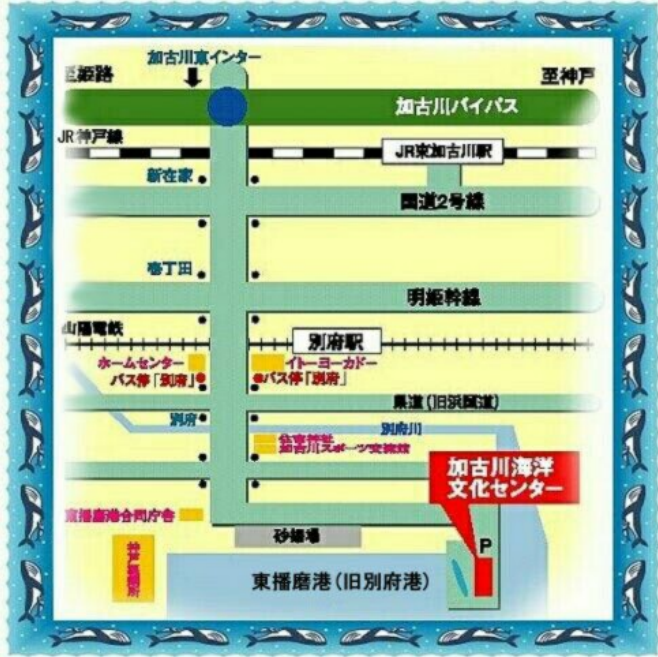
整理番号	1	施設等の名称	坂越ふるさと海岸
施設等所在地	赤穂市坂越		
施設類型	公園・緑地・海浜 アクセス改善 商業・テーマパーク ふれあい施設 既存開放 その他（ ）		
整備の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 直立壁型の防潮堤による人と海とのふれあいの阻害解消 ・ 既存防潮堤の老朽化への対応 		
整備主体	兵庫県		
施設等の概要	特徴	景観や親水性と高潮からの防護機能を両立させた護岸整備	
	規模・面積等	全長860m	
	整備施設の内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用形態の異なる二つの整備区分 ・ やすらぎゾーン（延長580m）：直立消波ブロックを用いた展望デッキ ・ ふれあいゾーン（延長280m）：階段護岸と前面の養浜（波の強い区間については、レキ浜として侵食を防止） ● 景観への配慮 ・ コンクリート表面を落ち着いた色で塗装し景観に配慮 ・ 波返工の白壁風修景 ・ 10mの飛沫防止帯に松、キョウチクトウを植栽 	
計画等位置づけ	ふるさと海岸整備モデル事業、「兵庫県瀬戸内なぎさ回廊づくり構想」の一環に位置づけ		
整備期間	平成5年4月～平成17年3月		
事業費	2,758百万円		
負担割合	国1/2、県1/2		
業等補助事	国	ふるさと海岸整備モデル事業（高潮対策）	
	府・県	港湾海岸環境整備事業	
	その他	-	
施設の管理者	兵庫県西播磨県民局県土整備部上郡土木事務所		
運営管理手法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元市（赤穂市）による海岸内施設及び植栽の維持管理の実施 ・ 地元のまちづくり団体による清掃作業、除草作業の実施 		
市民の活用例	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元の小学生による「海洋訓練」の実施 ・ 地元の「船祭り」会場としての活用 		
整備効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災面の機能を損なうことなく、人と海とのふれあいを取り戻すことができた ・ 海岸施設の修景を考慮したことにより、背後の歴史ある街並みと海岸の景観を調和させることができた 		
その他	-		

<p>現状写真等</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>整備前（H4年10月）</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>整備後（H18年6月）</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>やすらぎゾーン</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>ふれあいゾーン</p>  </div> </div>
<p>位置図</p>	<div style="text-align: center;">  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>全体像</p>  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>
<p>資料出典</p>	<p>兵庫県県土整備部土木局港湾課 ヒアリング CON-TECH ひょうご 27号（財団法人 兵庫県まちづくり技術センター） 兵庫県県土整備部HP： http://web.pref.hyogo.jp/wd03/wd03_000000116.html</p>


整理番号	2	施設等の名称	あらい浜風公園
施設等所在地	高砂市荒井町新浜		
施設類型	公園・緑地・海浜 アクセス改善 商業・テーマパーク ふれあい施設 既存開放 その他（ ）		
整備の目的	海辺で憩い遊べる空間の創出		
整備主体	兵庫県		
施設等の概要	特徴	公園に隣接する企業等（神戸製鋼、三菱重工業、兵庫県）から借地協力を得て、従来近づくことのできなかつた海岸を整備した親水公園	
	規模・面積等	約2.7ha （アクセス部：800m×20m、親水部：300m×40m）	
	整備施設の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・園路：L＝約2 km ・水路：L＝約30m ・池：海水池1池、淡水池2池 ・遊具：1式 ・風車：2基 ・四阿等：6基 	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木：中、高木（約5千本）、底木、地被類（約10万株） ・芝：約5,000㎡ ・照明灯：52基 ・便所：1基 ・駐車場：55台
計画等位置づけ	<ul style="list-style-type: none"> ・港湾緑地 ・「高砂みなとまちづくり構想」の一環（高砂ウォーターフロントミュージアムづくり） ・「兵庫県瀬戸内なぎさ回廊づくり構想」の一環に位置づけ 		
整備期間	平成12年度～平成18年度（平成18年11月19日開園）		
事業費	約1,000百万円		
負担割合	国1/2、県1/2		
業等補助事	国	港湾環境整備事業（パブリックアクセス事業）	
	府・県	-	
	その他	-	
施設の管理者	兵庫県		
運営管理手法	高砂市に委託（管理費用は県1/2、市1/2）		
市民の活用例	KAKOGAWA踊っこまつり、あらい浜風まつり、夕陽の写真展、ふれあい花壇、親子花壇、ホテルもすめる水路づくり等		
整備効果	年間来園者数：約6万人		
その他	パブリックアクセス事業：港湾に立地する民間事業者の協力のもとに、港湾管理者がその用地を借り上げて親水緑地を整備する事業		

<p>現状写真等</p>	<p>園内の様子</p>  <p>全体配置図</p> 
<p>位置図</p>	
<p>資料出典</p>	<p>兵庫県県土整備部土木局港湾課 ヒアリング 兵庫県瀬戸内なぎさ回廊づくり構想HP： http://web.pref.hyogo.lg.jp/wd19/wd19_000000023.html 高砂みなとまちづくり構想HP： http://www.city.takasago.hyogo.jp/index.cfm/6,9979,81,397,html 高砂市あらい浜風公園HP： http://www.city.takasago.hyogo.jp/index.cfm/7,1055,86,417,html</p>

整理番号	3	施設等の名称	加古川海洋文化センター
施設等所在地	加古川市別府町港町		
施設類型	公園・緑地・海浜 アクセス改善 商業・テーマパーク ふれあい施設 既存開放 その他（ ）		
整備の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・海とふれあえる土地での遊びや学習施設の整備 ・海洋文化に関する知識の普及 ・地域の人々の交流促進 		
整備主体	加古川市		
施設等の概要	特徴	海に関する体験学習施設、親水施設（じゃぶじゃぶ池）	
	規模・面積等	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋コンクリート造2階建 ・延1745.94㎡ 	
	整備施設の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・体験学習コーナー ・海の見える喫茶コーナー ・図書室 ・研修室 ・じゃぶじゃぶ池（みなと緑地内、水深 30cm） ・噴水（じゃぶじゃぶ池） ※じゃぶじゃぶ池及び噴水は兵庫県が整備 	
計画等位置づけ	総合基本計画		
整備期間	平成 11 年 5 月～平成 12 年 5 月		
事業費	約470百万円		
負担割合	用地は兵庫県から無償借用（県の別府みなと緑地内に立地）		
業等補助事	国	-	
	府・県	-	
	その他	-	
施設の管理者	加古川市（（財）加古川市ウェルネス協会に管理を委託）		
運営管理手法	指定管理者として（財）加古川市ウェルネス協会を指定		
市民の活用例	市民団体による研修室を使用した様々な交流事業		
整備効果	年間利用者数：約20万人		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児、子供向けのじゃぶじゃぶ池は、夏場大いに賑わっている ・図書館があるため、年中来館者は多い 		

<p>現状写真等</p>	<p>施設近景図</p>  <p>図書室</p>  <p>じゃぶじゃぶ池</p> 
<p>位置図</p>	
<p>資料出典</p>	<p>加古川市ウェルネス推進課 ヒアリング 加古川市海洋文化センターHP： http://www.city.kakogawa.hyogo.jp/index.cfm/11,0,53,html</p>

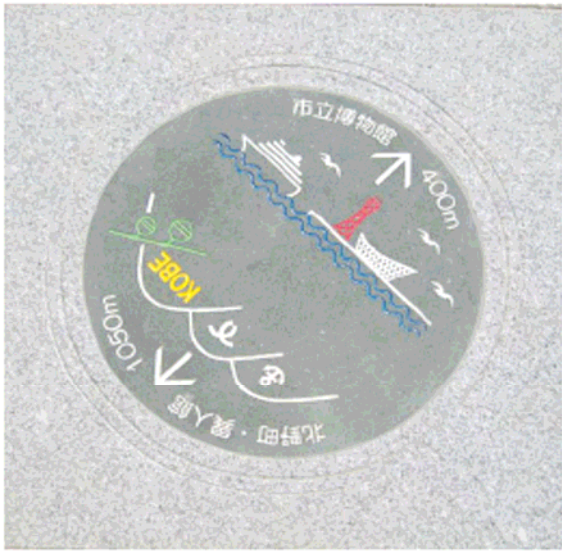

整理番号	4	施設等の名称	松江海岸休憩施設
施設等所在地	明石市松江		
施設類型	公園・緑地・海浜 アクセス改善 商業・テーマパーク ふれあい施設 既存開放 その他（ ）		
整備の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海岸利用者の休憩の場、地域住民のコミュニティの場を提供 ・ 海岸へのアクセスを可能にし、海岸利用の利便性を向上 		
整備主体	明石市		
施設等の概要	特徴	海岸利用者の休憩施設と駐車場	
	規模・面積等	約0.4ha	
	整備施設の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 休憩施設：1 基 ・ 展望デッキ：40m ・ トイレ：1 箇所（身障タイプ付き） ・ 駐車場：57 台（身障者用 2 台含む） ・ 緑地：700 m² 	
計画等位置づけ	「明石海岸ウォーターフロント整備計画」に位置づけ（昭和63年3月制定）		
整備期間	平成 10 年 11 月～平成 12 年 3 月		
事業費	約730百万円		
負担割合	全額市負担		
業等補助事	国	-	
	府・県	-	
	その他	-	
施設の管理者	明石市		
運営管理手法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設内のごみ収集やトイレ清掃は、地元（東松江五団体連絡協議会）に委託 ・ 駐車場については、平成19年10月より機械化し、業者に管理業務を委託 		
市民の活用例	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラジオ体操会場として活用 ・ 松江海水浴場の駐車場として利用 		
整備効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間に約13,000台の車が駐車場を利用（平成19年10月～平成20年9月実績） ・ 海水浴シーズン以外にも、海岸利用者が広く利用 		
その他	-		

<p>現状写真等</p>	<p>施設の様子</p>  <p>海岸整備状況</p> 
<p>位置図</p>	
<p>資料出典</p>	<p>明石市土木部海岸課 ヒアリング 明石市HP： http://www.city.akashi.hyogo.jp/doboku/kaigan_ka/g4_kai gan/shisetsu_04.html 明石市長期総合計画HP： http://www.city.akashi.hyogo.jp/seisaku/seisaku_shitsu/h_ chousou/</p>


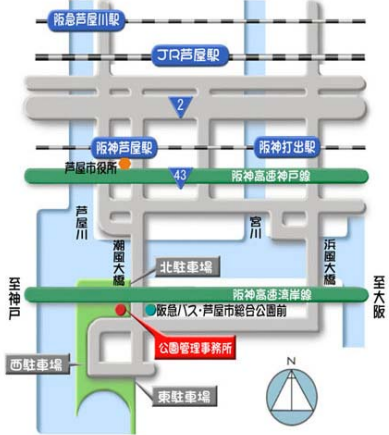
整理番号	5	施設等の名称	ポーアイしおさい公園
施設等所在地	神戸市中央区港島		
施設類型	公園・緑地・海浜 アクセス改善 商業・テーマパーク ふれあい施設 既存開放 その他（ ）		
整備の目的	・都心への近接性と海辺の特性を活かした魅力あるウォーターフロントとして整備するとともに、地域の活性化に資する		
整備主体	神戸市		
施設等の概要	特徴	コンテナターミナル跡地における公園整備	
	規模・面積等	約4.9ha（864m×57m）	
	整備施設の内容	プロムナード 芝生広場・展望デッキ ヤシ並木 ライトアップ 岸壁（大型客船の着岸が可能） 港内遊覧船の船着場 風力発電施設 など	
計画等位置づけ	神戸港港湾計画		
整備期間	平成17年度～平成18年度		
事業費	約1,200百万円		
負担割合	・港湾環境整備事業（国費率1/2） ・まちづくり交付金事業（国費率4割）		
業等補助事	国	港湾環境整備事業、まちづくり交付金事業	
	府・県	-	
	その他	-	
施設の管理者	神戸市		
運営管理手法	施設管理、修繕、清掃ともに神戸市が実施		
市民の活用例	・マラソン大会等、各種イベント会場 ・港内遊覧船等の海上交通の中継点		
整備効果	背後の大学と一体的に市民や学生、観光客が自由に散策し、憩い、交流できる空間の創出		
その他	-		

<p>現状写真等</p>	<p>園内の様子</p> 
<p>位置図</p>	
<p>資料出典</p>	<p>神戸市みなと総局技術部計画課 ヒアリング 神戸市HP： http://www.city.kobe.jp/cityoffice/39/port/</p>

整理番号	6	施設等の名称	神戸らしい方位表示板
施設等所在地	神戸市中央区		
施設類型	公園・緑地・海浜 ふれあい施設	アクセス改善 既存開放	商業・テーマパーク その他（ ）
整備の目的	海と山の方角をわかりやすくすることで、南北歩行者動線の強化を図り、都心と都心ウォーターフロント間の回遊性の向上		
整備主体	神戸市		
施設等の概要	特徴	海と山の方向がわかる神戸らしい方位表示板を設置	
	規模・面積等	・三宮中央通り地区・トアロード地区・旧居留地地区・元町地区計10箇所	
	整備施設の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸の海と山がひと目でわかるようにイラスト表示した方位表示板を設置 ・中突堤、メリケンパーク、ハーバーランドや北野町・異人館、諏訪山公園などの目的地の方向と距離を表示した ・大きさ：約80cm角 	
計画等位置づけ	-		
整備期間	平成20年1月～平成20年3月		
事業費	1.7百万円		
負担割合	市60%、国40%		
業等補助事	国	まちづくり交付金	
	府・県	-	
	その他	-	
施設の管理者	神戸市		
運営管理手法	-		
市民の活用例	サインのデザイン検討の際に、地域のまちづくり団体が参加		
整備効果	来街者の回遊性向上に効果、好評を得ている		
その他	-		

<p>現状写真等</p>	 <p>約80cm</p>
<p>位置図</p>	
<p>資料出典</p>	<p>神戸市都市計画総局計画部景観室 ヒアリング 神戸市記者発表資料HP： http://kouhou.city.kobe.jp/information/inf0803.html</p>

整理番号	7	施設等の名称	芦屋市総合公園・潮芦屋ビーチ・潮芦屋緑地
施設等所在地	芦屋市陽光町・南浜町		
施設類型	公園・緑地・海浜 アクセス改善 商業・テーマパーク ふれあい施設 既存開放 その他 ()		
整備の目的	芦屋市総合公園： ・都市環境の改善を図る大気汚染対策緑地としての公園整備 ・水と緑のネットワークづくりの拠点、広域避難地、市民の憩いの場として利用できる施設整備 潮芦屋ビーチ・潮芦屋緑地： ・埋立によって失われた白砂青松の風景を復元し、市民が海に接し自然と触れあう場を提供		
整備主体	芦屋市総合公園：旧環境事業団・芦屋市 潮芦屋ビーチ・潮芦屋緑地：兵庫県企業庁		
施設等の概要	特徴	芦屋市総合公園： 緑化率、樹林地率が高い大気汚染対策緑地事業 潮芦屋ビーチ・潮芦屋緑地： 白砂青松の風景の復元、市民が海に接し自然と触れあう場の提供	
	規模・面積等	芦屋市総合公園：約10ha 潮芦屋ビーチ・潮芦屋緑地：海浜 約5.5ha、緑地 約4.0ha	
	整備施設の内容	芦屋市総合公園： 利用拠点施設、陸上競技場、芝生広場、野外ステージ、遊具、リサイクルプラント、備蓄倉庫、ビオトープ池 潮芦屋ビーチ・潮芦屋緑地： 海浜：砂浜、磯浜 緑地：駐車場（195台）、トイレ、四阿、水飲み場、人工川	
計画等位置づけ	芦屋市都市計画マスタープラン、尼崎西宮芦屋港港湾計画		
整備期間	芦屋市総合公園：平成11年度～平成15年度 潮芦屋ビーチ：平成13年度～平成16年度		
事業費	芦屋市総合公園：18,527百万円、潮芦屋ビーチ：約3,800百万円		
負担割合	芦屋市総合公園：旧環境事業団が施設整備し芦屋市へ譲渡。事業費は国庫補助と芦屋市からの返済による。 潮芦屋ビーチ：兵庫県企業庁事業		
業等補助事	国	-	
	府・県	-	
	その他	芦屋市総合公園：大気汚染対策緑地建設事業（旧環境事業団）	
施設の管理者	芦屋市総合公園：芦屋市 潮芦屋ビーチ・潮芦屋緑地：兵庫県阪神南県民局 尼崎港管理事務所		
運営管理手法	指定管理者による維持管理		
市民の活用例	芦屋市総合公園：親子サッカー教室等 潮芦屋ビーチ：花火大会等の利用、ビーチバレー、磯浜 他		
整備効果	潮芦屋ビーチ：砂浜の復元（市民が海に親しんでいる）		
その他	-		

<p>現状写真等</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>潮芦屋ビーチ</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>ビオトープ</p>  </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">全体図</p> 
	<p>位置図</p> 
<p>資料出典</p>	<p>企業庁臨海整備課 ヒアリング 芦屋市総合公園HP：http://www.ashiyashisogokoen.jp/minamiashiyahama.html 芦屋市行政評価システム 平成16年度の取組み（市評価）HP http://www.city.ashiya.hyogo.jp/pm/s16/index.html</p>

整理番号	8	施設等の名称	西宮市立甲子園浜自然環境センター
施設等所在地	西宮市枝川町		
施設類型	公園・緑地・海浜 アクセス改善 商業・テーマパーク ふれあい施設 既存開放 その他（ ）		
整備の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・自然豊かな甲子園浜の保全 ・市民の自主的な環境学習活動を支援 ・海の世界学習の拠点施設 		
整備主体	西宮市		
施設等の概要	特徴	海に関する環境学習施設	
	規模・面積等	建築面積：252.54㎡、延床面積：694.67㎡	
	整備施設の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニミニ水族館 ・研修室 ・学習・交流室：渡り鳥の観察コーナー（隣接する甲子園浜の渡り鳥の観察が可能）、図書コーナー、水槽コーナー 	
計画等位置づけ	-		
整備期間	平成14年10月～平成14年11月		
事業費	66百万円（建物取得費、施設整備費等）		
負担割合	県7.7%、市92.3%		
業等補助事	国	-	
	府・県	環境行政費交付金	
	その他	-	
施設の管理者	西宮市		
運営管理手法	<ul style="list-style-type: none"> ・3階学習交流室管理運営委託 ・施設維持管理（市） 		
市民の活用例	市内の小中学校や各種団体の自然体験や環境学習、及び甲子園浜の生き物（渡り鳥や干潟の生き物等）に関する情報収集など		
整備効果	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪湾における数少ない自然海浜を市民に広報することができる ・身近にある自然環境を市民の貴重な財産として将来にわたって保全していける ・年間来館者数：17,518人（過去3年平均） 		
その他	（社）兵庫県自転車競技厚生事業団の研修施設を市が買い取り、改修して整備		

<p>現状写真等</p>	<p>施設の様子</p>   
<p>位置図</p>	
<p>資料出典</p>	<p>西宮市環境学習推進グループ自然共生推進チーム ヒアリング 西宮市甲子園浜自然環境センターHP： http://www.nishi.or.jp/contents/00002657000300025.html</p>

整理番号	9	施設等の名称	多賀海岸	
施設等所在地	淡路市多賀			
施設類型	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">公園・緑地・海浜</div> アクセス改善 商業・テーマパーク ふれあい施設 既存開放 <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">その他（浸食海岸の再生）</div>			
整備の目的	台風・冬期風浪等の浸食による海浜の消滅と越波への対応 ・護岸改良による防災機能の向上 ・海水浴等の利用に配慮した親水性豊かな海岸の整備			
整備主体	兵庫県			
施設等の概要	特徴	海水浴場としての親水性と防災性の両機能を備えた海岸整備		
	規模・面積等	・延長600m ・緑地面積30,000㎡		
	整備施設の内容	人工リーフ：2基(330m) 突堤：1基(250m) 護岸：586m 養浜：39,000m ³	植栽：10,700㎡ 利便施設：1式 管理棟：1棟 駐車場：2箇所 他	
計画等位置づけ	「兵庫県瀬戸内なぎさ回廊づくり構想」の一環に位置づけ			
整備期間	平成2年度～平成12年度			
事業費	1,880百万円			
負担割合	国1／3 県2／3			
業等補助事	国	海岸環境整備事業		
	府・県	-		
	その他	-		
施設の管理者	兵庫県			
運営管理手法	地元市（淡路市）による海岸内施設及び植栽の維持管理の実施			
市民の活用例	海水浴場、広場を地元市民によるランドゴルフで活用			
整備効果		項目	整備前(H2年)	整備後(H16年)
		海岸侵食	0.5m/年	0m/年
		越波発生	17日	0日
		海水浴客数	0人	30,400人 (H17)
その他	隣接した郡家港海岸も離岸堤、突堤、緩傾斜護岸、養浜等を整備（平成2年度～平成7年度（平成9年3月供用開始））			

<p>現状写真等</p>	
<p>位置図</p>	<p>交通案内</p> <p>明石海峡大橋を利用して 神戸から車で 津名一宮ICまで45分 ICから県道津名一宮線を通り 郡家まで車で15分</p>
<p>資料出典</p>	<p>兵庫県海のまほろば多賀海岸の基礎情報HP： http://web.pref.hyogo.lg.jp/contents/000045481.pdf 兵庫県平成17年度事業評価HP： http://web.pref.hyogo.lg.jp/contents/000026741.pdf 兵庫県瀬戸内なぎさ回廊づくり構想HP： http://web.pref.hyogo.lg.jp/wd19/wd19_000000023.html</p>

整理番号	10	施設等の名称	由良交流センター（エトワール生石）
施設等所在地	兵庫県洲本市由良町由良		
施設類型	公園・緑地・海浜 アクセス改善 商業・テーマパーク ふれあい施設 既存開放 その他（ ）		
整備の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地元農水産物を活用した食材の提供を行い、宿泊滞在型の自然学校や体験学習等を通じて都市と農山漁村との交流を促進 ・就業、所得機会の創出による農山漁村地域の活性化 		
整備主体	洲本市		
施設等の概要	特徴	宿泊滞在型の自然体験学習施設（都市農村交流）	
	規模・面積等	鉄骨2階建 延べ面積1,545㎡	
	整備施設の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊室：14室（洋室4、和室10）72名収容 ・浴室：2室（浴場；男女） ・地域食材供給室：1室 ・セミナールーム：1室（100名） ・小会議室：1室（20名） ・体験加工室：1室（20名） ・地域漁法等体験室：1室（80名） 	
計画等位置づけ	-		
整備期間	平成9年4月～平成11年3月		
事業費	400百万円		
負担割合	国1/2、市1/2		
業等補助事	国	平成9年度山村振興等農林漁業特別対策事業	
	府・県	-	
	その他	-	
施設の管理者	財団法人五色ふるさと振興公社		
運営管理手法	-		
市民の活用例	<ul style="list-style-type: none"> ・会議室の利用 ・宿泊の利用 		
整備効果	年間利用者数：3,712人（H19実績）		
その他	-		

<p>現状写真等</p>	<p>施設全体図</p>  <p>体験加工室</p>  <p>セミナールーム</p> 
<p>位置図</p>	
<p>資料出典</p>	<p>洲本市農林水産部農林水産課 ヒアリング エトワール生石HP： http://www.etowa-ru.takataya.jp/index.html</p>

整理番号	11	施設等の名称	北港運河公園・此花西部臨港緑地
施設等所在地	大阪市此花区北港		
施設類型	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">公園・緑地・海浜</div> アクセス改善 商業・テーマパーク ふれあい施設 既存開放 その他（ ）		
整備の目的	北港運河公園 ウォーターフロントの立地を活かした新しい都市空間の創出を目的とした此花臨海土地区画整理事業の一環として港湾事業と連携した公園整備を行う 此花西部臨港緑地 USJを核とする此花区西部臨海地区の整備に併せて、親水性の高い景観創出、災害時の避難場所を兼ねた溜まり場の整備などを目的とした拠点整備を行う		
整備主体	大阪市		
施設等の概要	特徴	都市公園事業と港湾環境整備事業で連携し、北港運河の跡地を利用した公園整備	
	規模・面積等	北港運河公園：1.1ha 此花西部臨港緑地：0.8ha	
	整備施設の内容	北港運河公園：園路広場、パーゴラ、健康遊具など 此花西部臨港緑地：園路、植栽、電気設備	
計画等位置づけ	・大阪市緑の基本計画 ・大阪港港湾計画（此花西部臨港緑地）		
整備期間	北港運河公園：平成11年度～13年度 此花西部臨港緑地：平成9年度～15年度		
事業費	北港運河公園：約2.4億円、此花西部臨港緑地：16.3億円		
負担割合	国1／2、大阪市1／2		
補助事業等	国	北港運河公園：都市公園事業補助 此花西部臨港緑地：港湾環境整備事業	
	府・県	-	
	その他	-	
施設の管理者	大阪市		
運営管理手法	大阪市で管理		
市民の活用例	市民に身近な公園としての利用		
整備効果	公園を整備することにより快適な都市生活に寄与		
その他	-		

<p>現状写真等</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;"> <p>北港運河公園（正面）</p>  </div> <div style="width: 50%;"> <p>園路・植栽</p>  </div> <div style="width: 50%;"> <p>園路（臨港緑地側より撮影）</p>  </div> <div style="width: 50%;"> <p>此花西部臨港緑地</p>  </div> </div>
<p>位置図</p>	 <p>国土地理院刊行 1 万分の 1 地形図</p>
<p>資料出典</p>	<p>大阪市ゆとりとみどり振興局緑化推進部 ヒアリング 大阪市建設局記者発表資料： http://www.city.osaka.jp/kensetsu/newarv/press/2001/20070117.htm 大阪市緑の基本計画： http://www.city.osaka.jp/yutoritomidori/park/kihonn/top_midori.html 此花区ホームページ： http://www.city.osaka.jp/konohana/park/goannai/index.html</p>

整理番号	12	施設等の名称	矢倉緑地
施設等所在地	大阪市西淀川区西島		
施設類型	公園・緑地・海浜 アクセス改善 商業・テーマパーク ふれあい施設 既存開放 その他（ ）		
整備の目的	自然環境の保全育成、自然海岸の整備及び親水空間の創出		
整備主体	環境事業団（現在、環境再生保全機構）		
施設等の概要	特徴	大気汚染対策緑地（大阪市内で唯一コンクリート護岸ではない海岸）	
	規模・面積等	開設面積：2.4ha	
	整備施設の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・自然石を使った荒磯自然護岸 ・潮だまり ・干潟 ・野鳥観測所 ・休憩所 ・芝生自由広場 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・便所 ・公園灯（一部太陽電池・風力利用のハイブリッドタイプ） ・植栽（クロマツ、アラカシ、スダジイ、ヤブツバキ、ウバメガシ、オオシマザクラ、ハマナス等）約 24,500 本 	
計画等位置づけ	大阪市緑の基本計画（大阪らしさを創出する緑の風景をつくる：河口域ゾーン）に位置づけ		
整備期間	平成9年12月～平成12年8月		
事業費	約5,200百万円		
負担割合	<ul style="list-style-type: none"> ・用地費：国1/3、大阪市2/3 ・施設費：国1/2×0.9、大阪市1/2×1.1 		
業等補助事	国	-	
	府・県	-	
	その他	大気汚染対策緑地建設譲渡事業（独立行政法人環境再生保全機構）	
施設の管理者	大阪市		
運営管理手法	-		
市民の活用例	<ul style="list-style-type: none"> ・海を身近に感じられる親水性の高い公園（都市緑地）としての利用 ・野鳥観察など 		
整備効果	<ul style="list-style-type: none"> ・大気の浄化を図り、地域住民の健康保持に寄与 ・自然環境の保全、親水空間を創出し自然と触れ合うことのできる場を提供 		
その他	-		

<p>現状写真等</p>	<p>潮だまり</p>  <p>芝生自由広場からの景色</p> 
<p>位置図</p>	
<p>資料出典</p>	<p>大阪市ゆとりとみどり振興局緑化推進部 ヒアリング 大阪西淀川区の名所HP： http://www.city.osaka.jp/nishiyodogawa/spot/spot02.html 1 大阪市交通局沿線情報（「水ものがたり」）HP： http://www.kotsu.city.osaka.jp/eigyau/event/mizu_mono_h20.html</p>

整理番号	13	施設等の名称	岸和田市営旧港地区立体駐車場
施設等所在地	岸和田市港緑町		
施設類型	公園・緑地・海浜 ふれあい施設	アクセス改善 既存開放	商業・テーマパーク その他（市街地活性化）
整備の目的	親水性の高い緑地のある旧港地区を中心市街地の看板とし、旧港地区の施設と地元商店街等との連携をより一層深め、中心市街地の活性化を図る		
整備主体	岸和田市		
施設等の概要	特徴	中心市街地（旧港地区）活性化を目的とした立体駐車場	
	規模・面積等	敷地面積：7,966㎡	建築面積：2,599.36㎡ 延床面積：8,643.20㎡
	整備施設の内容	構造規模：鉄骨造・自走式連続傾床型3層4段 駐車台数：548台	
計画等位置づけ	中心市街地活性化事業、岸和田旧港再開発事業に位置づけ		
整備期間	平成17年3月～平成18年3月		
事業費	約459百万円		
負担割合	国1 / 2		
業等補助事	国	中心市街地商業等活性化総合支援事業費補助事業	
	府・県	-	
	その他	-	
施設の管理者	岸和田市		
運営管理手法	指定管理者制度による管理運営		
市民の活用例	旧港地区（港湾緑地・商業・文化施設）への来場者の利用		
整備効果	<ul style="list-style-type: none"> ・平均利用台数は当初計画を大幅に下回る状況であるが、年末年始等の休日、文化施設でのイベント時等は満車 ・毎週末の臨海線の慢性的な渋滞が緩和 		
その他	<p>今後の対策として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 地域資源を活用した魅力ある観光都市を目指した「観光振興計画」を策定し、当市の知名度を高める ② 来街者の増加に取り組み、親水性の高い緑地のある旧港地区を看板と位置付け、地元商店街等との連携を深め、立体駐車場を中心市街地の核駐車場として認知されるよう一層のPRを行う 		

<p>現状写真等</p>	<p>施設外観</p> 
<p>位置図</p>	 <p>国土地理院刊行 1万分の1地形図</p>
<p>資料出典</p>	<p>岸和田市産業部港湾振興室 ヒアリング 岸和田市総合計画 実施計画(平成19年度～21年度) HP http://www.city.kishiwada.osaka.jp/soshiki/5/kihonkeikaku.html</p>

整理番号	14	施設等の名称	岸和田市立浪切ホール
施設等所在地	岸和田市港緑町		
施設類型	公園・緑地・海浜 アクセス改善 商業・テーマパーク ふれあい施設 既存開放 その他（市街地活性化）		
整備の目的	国際交流及び文化芸術活動振興の拠点づくり		
整備主体	岸和田市		
施設等の概要	特徴	大ホールと小ホールを備えた文化・芸術施設	
	規模・面積等	敷地面積：約1.5ha 建築面積：約0.9ha	
	整備施設の内容	鉄骨造(一部鉄骨鉄筋コンクリート造)地上4階地下1階 ・大ホール：1,552席 ・小ホール：288席 ・その他：多目的ホール、練習室、スタジオ、ミーティング室、交流ホール、特別会議室、食の交流室、会議室、研修室など	
計画等位置づけ	岸和田市総合計画、岸和田旧港再開発事業に位置づけ		
整備期間	平成11年9月～14年3月		
事業費	14,333百万円		
負担割合	-		
業等補助事	国	-	
	府・県	市町村振興補助金（魅力あるまちづくり支援事業）	
	その他	-	
施設の管理者	財団法人岸和田市文化財団		
運営管理手法	指定管理者制度		
市民の活用例	各種イベント会場として活用		
整備効果	平成19年度年間利用者数：484,360人		
その他	-		


<p>現状写真等</p>	<p>施設全体像</p>   <p>大ホール</p> <p>施設概要 1F</p> 
<p>位置図</p>	
<p>資料出典</p>	<p>岸和田市企画調整部企画課 ヒアリング 浪切ホールHP： http://www.namikiri.jp/index.html 岸和田旧港再開発事業HP： http://www.city.kishiwada.osaka.jp/soshiki/43/kyuukou-saikaihatu.html</p>

整理番号	15	施設等の名称	大阪府営りんくう公園 内海
施設等所在地	泉佐野市りんくう往来北		
施設類型	公園・緑地・海浜 アクセス改善 商業・テーマパーク ふれあい施設 既存開放 その他（ ）		
整備の目的	りんくう公園は泉州地域の広域的なレクリエーション拠点であり、「海に親しめる公園」として整備		
整備主体	大阪府		
施設等の概要	特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・内海は自然素材で構成され、生物の観察ができる ・外海と通じ、干満の変化を見ることができる 	
	規模・面積等	内海：約2ha（公園面積19.1ha）	
	整備施設の内容	<ul style="list-style-type: none"> ●シンボル緑地（10.6ha）： 内海（16,000㎡）のほか、四季の泉（噴水あり）、花海道、太鼓橋（1箇所；1,500㎡）、シーサイドウォークなど ●シーサイド緑地（8.5ha）： マーブルビーチ、萩の休憩所（234㎡）など 	
計画等位置づけ	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府広域緑地計画 ・大阪府公園基本構想 		
整備期間	平成6年度～平成8年度		
事業費	約6500百万円（公園（既設部分）全体）		
負担割合	大阪府企業庁単独事業		
業等補助事	国	-	
	府・県	-	
	その他	-	
施設の管理者	大阪府		
運営管理手法	指定管理者による管理		
市民の活用例	<ul style="list-style-type: none"> ・府民が海と親しむことのできる空間として活用されている ・イルミネーション&ライブ（H17.12.3～12.25） ・スターライトりんくう（ライトアップイベント）での花火と海ポータル観覧（H20.7.25～7.27） 		
整備効果	年間来園者数 約32万人（公園全体）		
その他	-		

<p>現状写真等</p>	<p>内海（太鼓橋側より）</p> 	<p>来園者の様子</p> 
	<p>夜間のライトアップ</p> 	<p>海ボトル</p> 
<p>位置図</p>		
<p>資料出典</p>	<p>大阪府都市整備部公園課 ヒアリング 財団法人大阪府公園協会HP：http://www.osaka-park.or.jp/</p>	

整理番号	16	施設等の名称	岬町海釣り公園「とっとパーク小島」	
施設等所在地	泉南郡岬町多奈川小島			
施設類型	公園・緑地・海浜 アクセス改善 商業・テーマパーク ふれあい施設 既存開放 その他（工業施設の転用）			
整備の目的	地域の活性化を図るため、関西国際空港二期事業土砂搬出棧橋を活用し、海釣り公園を整備			
整備主体	岬町			
施設等の概要	特徴	関西国際空港の土砂搬出棧橋を再利用した海釣り施設		
	規模・面積等	総面積4,133㎡		
	整備施設の内容	・釣り棧橋、展望デッキ、連絡橋（延長360m） ・交流センター（休憩コーナー、販売コーナー、情報コーナー、イベントホール他）	・ふれあい広場 ・公衆トイレ ・駐車場	
計画等位置づけ	第3次岬町総合計画			
整備期間	平成18年4月～平成21年3月			
事業費	314百万円			
負担割合	まちづくり交付金25%、宝くじ助成金：33%、泉州地域振興基金：42%			
業等補助事	国	まちづくり交付金		
	府・県	-		
	その他	宝くじ助成金、泉州地域振興基金		
施設の管理者	小島フィッシング株式会社			
運営管理手法	地元の小島自治区と小島漁業組合が設立した会社が指定管理者として施設を管理			
市民の活用例	<ul style="list-style-type: none"> ・地元小学校の釣り遠足 ・地元の生産物の販売 			
整備効果	<ul style="list-style-type: none"> ・年間利用者数が5万5千人におよび地域の活性化に貢献 ・周辺の小島漁港の来訪者や釣り施設への来場者が増加 ・釣り情報がテレビ、新聞、雑誌に多数取り上げられ、HPのアクセス数が1年間で100万件を超えるなど、岬町のPRに貢献 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年3月より道の駅として登録 ・大阪府でも唯一の自然海岸である小島自然海浜に隣接し、展望デッキ（無料エリア）からは明石海峡大橋、関西国際空港、友ヶ島、淡路島が一望 ・地元のまちづくり推進協議会と連携して、公園付近の海岸清掃を実施 			

整理番号	17	施設等の名称	加太緑地・雑賀崎緑地・浜ノ瀬緑地
施設等所在地	和歌山市加太地区・雑賀崎地区・日高郡美浜町浜ノ瀬地区		
施設類型	公園・緑地・海浜 アクセス改善 商業・テーマパーク ふれあい施設 既存開放 その他（ ）		
整備の目的	<p>景観の保全、背後地域との緩衝効果、海洋性レクリエーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加太地区：親水空間としての通常利用に加え、災害時には、罹災者の避難地として活用する（地域防災計画） ・雑賀崎地区：港湾における環境面の向上と周辺環境との調和を図るための緑地や海洋性レクリエーション施設の整備（港湾計画） ・浜ノ瀬地区：地域住民などの交流に配慮した親水空間および静穏海域を活用した海洋性レクリエーション拠点の形成（港湾計画） 		
整備主体	和歌山県		
施設等の概要	特徴	港湾整備に伴う緑地整備	
	規模・面積等	<ul style="list-style-type: none"> ・加太緑地：2.4ha ・雑賀崎緑地：3.3ha ・浜ノ瀬緑地：0.8ha 	
	整備施設の内容	・緑地整備（休息緑地）	
計画等位置づけ	港湾計画に位置づけ（雑賀崎緑地、浜ノ瀬緑地）		
整備期間	<ul style="list-style-type: none"> ・加太緑地：平成6年4月～平成13年3月 ・雑賀崎緑地平成6年4月～平成15年3月 ・浜ノ瀬緑地：平成15年4月～平成19年3月 		
事業費	<ul style="list-style-type: none"> ・加太緑地629百万円 ・雑賀崎緑地705百万円 ・浜ノ瀬緑地134百万円 		
負担割合	<ul style="list-style-type: none"> ・加太港：国1／3、県5／12、地元自治体1／4 ・その他：国1／2、県1／4、地元自治体1／4 		
業等補助事	国	港湾環境整備補助	
	府・県	-	
	その他	-	
施設の管理者	和歌山県		
運営管理手法	<ul style="list-style-type: none"> 加太緑地：指定管理（和歌山市） 雑賀崎緑地：業務委託 浜ノ瀬緑地：指定管理（美浜町） 		

市民の活用例	地域のスポーツ活動等で活用（加太緑地）
整備効果	-
その他	-
現状写真・位置図等	 <p>The figure consists of three vertically stacked aerial photographs. The top photograph shows a bay area with a green-shaded area labeled '加太緑地' (Kata Green Space). The middle photograph shows a coastal area with a green-shaded area labeled '雑賀崎緑地' (Zappasaki Green Space). The bottom photograph shows a coastal area with a green-shaded area labeled '浜ノ瀬緑地' (Hamano-se Green Space).</p>
資料出典	<p>和歌山県港湾整備課 ヒアリング 日高港港湾計画（御坊市）HP： http://www.city.gobo.wakayama.jp/gobo/0110ka/hidakakou/hidakakou.html 和歌山県港湾空港局： http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/080500/jigyo/kowan_shisetsu.html</p>

整理番号	18	施設等の名称	白崎海洋公園
施設等所在地	日高郡由良町大引		
施設類型	公園・緑地・海浜 アクセス改善 商業・テーマパーク ふれあい施設 既存開放 その他（ ）		
整備の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・白崎の豊かな自然を生かした野外スポーツ・レクリエーションの拠点を整備することにより、町の観光の核の創出を図る ・当地域と都市生活者の交流人口の増加に努め、地域経済の活性化を図る（白崎海洋公園） ・自然環境と調和のとれた親水性護岸や遊歩道等を整備することで、より豊かで快適な海域創造を目指す（遊歩道・護岸整備） 		
整備主体	由良町（白崎海洋公園）、和歌山県（遊歩道・護岸整備）		
施設等の概要	特徴	県立自然公園の白い石灰岩が特徴的な公園、スキューバダイビング施設、オートキャンプ場等の施設を備える	
	規模・面積等	公園面積：4.5ha	
	整備施設の内容	<ul style="list-style-type: none"> ●白崎海洋公園： <ul style="list-style-type: none"> ・クラブハウス（レストラン含む）：RC造2階建 1844.41㎡ ・ダイビングプール：25m×10m、深部4m ・管理棟（事務室、売店、展示室、会議場）：RC造2階建 577.1㎡ ・宿泊施設：ログハウス4棟、コンテナハウス4室、キャンプサイト ・その他：パノラマ展望台、親水広場、親水護岸等 ●遊歩道・護岸整備（海岸環境整備事業） <ul style="list-style-type: none"> ・護岸（510m）、遊歩道（1,700㎡） 	
計画等位置づけ	<ul style="list-style-type: none"> ・「紀州なぎさの駅」登録（平成17年6月30日） ・「日本の渚・百選」（国土交通省） 		
整備期間	<ul style="list-style-type: none"> ・白崎海洋公園：平成5年度～9年度 ・遊歩道・護岸：平成3年度～19年度（予定） 		
事業費	<ul style="list-style-type: none"> ・白崎海洋公園：約19.7億円 ・遊歩道・護岸：約2.6億円 		
負担割合	国14.2億円、町5.5億円（白崎海洋公園）		
業等補助事	国	地域総合整備事業債	
	府・県	-	
	その他	ふるさと創生基金等	
施設の管理者	財団法人由良町観光公社		

運営管理手法	財団法人由良町観光公社による維持・管理
市民の活用例	ダイビング、夏祭りなど様々なイベントを実施
整備効果	美しい白崎海岸県立自然公園の自然に親しむ事業や美化清掃活動を通じて、自然を大切にす意識の高揚が図れた。
その他	-
現状写真等	<p>公園（展望台からの眺望） 遊歩道</p> 
位置図	 <p>※海岸線のルートでも来れますが、道幅がかなり狭い区間がありますので、距離的には国道ルートとほぼ変わりませんが、時間がかかります。おすすのはできませんが、景色を楽しみたい方は道ってみてほしいかと思ひます。 ※特に下記の区間は大型車、観光バス等では通り抜け不可能です。</p>
資料出典	和歌山県港湾整備課 ヒアリング 白崎海洋公園HP： http://www.shirasaki.or.jp/ 和歌山県県土整備部HP http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/080500/jigyo/link5.pdf

その他の収集事例

所在地		施設番号	施設名称	施設類型 (※)	施設概要	整備主体	整備年度	事業費	補助事業等	概観
地域	市町村									
播磨地域	赤穂市	19	一般県道周世尾崎線	②	道路改築事業L=2350m (内トンネルL=415m)	兵庫県	平成8年度 ～ 18年度	4,400百万円	国:地方道路整備臨時 交付金事業	-
神戸市地域	神戸市 垂水区	20	舞子東海浜緑地 (アジュール舞子)	①	舞子東海浜緑地 5.5ha 海岸保全施設(砂浜4.5ha、護岸 敷2.6ha) 利便施設用地3.2ha(ホテル・有 料老人ホーム・スーパー銭湯)	国土交通省、神戸 市、環境再生保全 機構、民間事業者 (利便施設整備)	平成6年度 ～ 10年度	20,000百万円	国:都市公園事業 大気汚染対策緑地建 設事業	
	神戸市 中央区	21	東部臨海部緑地 (HAT緑地)	①	屋外ステージ 芝生広場 植栽(高木・低木) 防災拠点としてのオープンス ペース	神戸市	平成7年度 ～ 18年度	12,800百万円	国:港湾環境整備事業	
	神戸市 中央区	22	空港島西緑地 (人工海浜)	①	人工海浜 砂浜1.5ha 緑地0.9ha 水面1.6ha 園路・休憩所 等	神戸市	平成16年度 ～ 20年度	1,300百万円	国:公園事業	
淡路地域	洲本市	23	住吉公園	①	公園 (休憩所2ヶ所、トイレ1ヶ所)	洲本市	平成8年度 ～ 19年度	210百万円	国:住宅市街地総合整 備事業	-

所在地		施設番号	施設名称	施設類型 (※)	施設概要	整備主体	整備年度	事業費	補助事業等	概観
地域	市町村									
淡路地域	洲本市	24	炬口漁港環境整備施設	①	休憩所 パーゴラ 駐車場(46台) 植栽	洲本市	平成18年度 ～ 19年度	71百万円	国:漁港環境整備統合 事業費補助	
大阪市地域	大阪市此花区	25	舞洲緑道	①	緑道整備 人工磯整備 エコロジー緑地植栽 その他植栽 電気設備 建築設備	大阪市港湾局	平成4年度 ～ 18年度	2,982百万円	国:港湾環境整備事業	
	大阪市西区	26	大阪ドーム南公園	①	公園 遊歩道 植栽 照明(ガス灯等) ストリートファニチャー ボードウォーク	大阪市岩崎橋土地 区画整理組合	平成8年度	99百万円	国:街並み・まちづくり 総合支援事業	-
泉南地域	貝塚市	27	大阪府営二色の浜公園 船体昇降用スロープ	①	スロープ約0.2ha (公園面積 40.2ha)	大阪府	平成12年度 (整備完了)	-	大阪府企業局が整備	
和歌山地域	和歌山市	28	片男波海水浴場 (片男波海岸)	①	離岸堤L=830m 離岸堤(潜堤)L=425m、人工海 浜(潜堤)L=108m 護岸L=600m 遊歩道31千㎡ 駐車場96千㎡ 人工海浜(養砂) 557千㎡ ³	和歌山県	昭和61年度 ～ 平成19年度	5,200百万円	国:海岸環境整備事業 費補助	

※ 施設類型:①公園・緑地・海浜 ②アクセス改善 ③商業・テーマパーク ④ふれあい施設 ⑤既存開放 ⑥その他